

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(2)-ウ	大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興	施策	① マーケティングに基づくプロモーションの展開	
			施策の小項目名	○誘致・プロモーションの展開	
主な取組	展示会、商談会、見本市の誘致開催			実施計画記載頁	191
対応する主な課題	③産学官連携やMICE施設間の連携による多種多様なMICEの受入体制を構築し、離島も含めた沖縄県全体でのMICE振興を図っていくことが重要である。特に、展示会・商談会の開催は県内産業の成長発展のために積極的に活用・推進する仕組みを構築することが課題となっている。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
		29	30	31	32	33
国内外の展示会主催者等への誘致活動と、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。						
実施主体		県、産業界				
担当部課【連絡先】		商工労働部アジア経済戦略課 【098-866-2340】				
		主催者等への誘致活動と産業界の取組促進				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名	展示会先進地等調査						H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度決算額	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金(ソフト)	委託	0	0	0	0	21,120	4,192	一括交付金(ソフト)	○H29年度:展示会等を活用したビジネス・産業の創出と発展につなげるための、調査及び誘致活動を実施した。 ○H30年度:展示会先進地の資料収集とヒアリング調査を実施する。
予算事業名	展示会等総合推進事業						H30年度		平成29年度活動内容と平成30年度の活動計画
主な財源	実施方法	H25年度決算額	H26年度決算額	H27年度決算額	H28年度決算額	H29年度決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金(ソフト)	委託	0	0	0	0	0	18,921	一括交付金(ソフト)	○H29年度: — ○H30年度: MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援等を実施する。

様式1(主な取組)

活動指標名	主催者等への誘致活動と産業界の取組促進				H29年度			H29年度 決算見込額 合計	進捗状況	活動概要
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
		-	-	-	-	推進体制を構築	推進体制を構築	100.0%	21,120	順調
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名	—				H29年度					
実績値	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
平成29年度の取組改善案						反映状況				
						①産業界の取組を促進するため、沖縄MICEネットワークを活用した情報発信を積極的に行った。				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

#### ○内部要因

・沖縄県アジア経済戦略構想推進・検証委員会における議論が行われ、誘致実行組織や県庁全体の推進体制の強化、沖縄発の展示会の創出、沖縄MICEの顔となるキーパーソンやプロフェッショナル人材の育成・確保などの提言がなされた。

#### ○外部環境の変化

・アジア・太平洋地域の販売展示会面積は増加傾向にあり、アジアの経済発展に合わせて展示会の開催需要が高まっている。  
・展示会・商談会は経済波及効果や産業育成効果が高いことから、県内経済界を中心に、期待が高まっている分野である。  
・企業データベースと海外拠点を事業基盤とする香港など、展示会先進地では、MICEを活用した産業振興の事業基盤となる機能が構築されている。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・先進地の取組も参考にしながら、産業界との連携を図り、推進体制を強化していく。

### 4 取組の改善案(Action)

・主催者等への誘致活動と産業界の取組促進に向け、先進地の取組の調査を実施するとともに、沖縄MICEネットワークなどを通じた産業界との連携を図っていく。